

グアムでの出会い

和田 秋花

「グアムの交換留学やってみない？」母のこの一言で私はこの派遣プログラムの事をしました。私は外国へ行ったことがないため行って見たかったのもそうですが、他の国の人とたくさん交流してみたくて「やりたい！！」という気持ちがすぐに湧きあがってきました。面接を受けて結果の手紙が届き、そこに書いてあった『内定』とい



う文字を見たときはとてもうれしくて、そして「しっかりがんばろう」と思いました。

オリエンテーションでは英会話を学習したり少し大変だったけど友達もでき、とても楽しくていつもオリエンテーションの日を楽しみにしていました。

そしてとうとう3月25日。私は飛行機の中で「しっかり話せるかな？」とか「大丈夫かな？」そんな不安な事も少し考えましたがホストファミリーの Jade の明るい笑顔とグアムの素敵な景色を見てとても安心し自然と笑顔になりました。

次の日はセントフランシス校にスクールバスで行きました。バスの中ではまだ会ったばかりなのに周りの人がたくさん話しかけてくれてグアムの人はとても温かいなと思いました。放課後はバレーボールをやりました。みんなで円になってボールをパスし合ってとても楽しかったです。

そんな温かい人たちと出会えたのは学校だけではありません。Jade のピアノの先生やビーチであった小学校の先生はどちらも日本人でいろんな話をしたりアドバイスをもらいました。Jade のおばあちゃんの近所の男の子とも友達になりました。彼らはフットボールが好きで私にとっては頼れるお兄さんのような人たちでした。そんな近所の子の誕生日パーティーにも参加する事が出来ました。私は普通の旅行では決して出来ないこんな素敵な出会いがたくさん出来てとてもうれしかったです。

他にもショッピングをしたり、恋人岬に行ったり、ビーチに行ってハンモックに乗ったりとても楽しい思い出がたくさん出来ました。

私はこのかけがえのない6日間の経験をこれからの生活にたくさん生かしていきたいと思います。こんな貴重な体験が出来た事を KIRA のみなさん、仲良くしてくれた14回生のみんな、温かく迎えてくれたホストファミリーやグアムのみなさん、そしてお父さんお母さんにとても感謝しています。

そしてこの素敵な企画がいつまでも続くように願っています。

本当にありがとうございました。